

迷ったら避難

「自分は大丈夫」
の思い込みは
危険!

空振りになっても早めの避難

人は過去の経験に固執して、経験したことのない災害に遭遇しても、「あのとき被害がなかったから自分は大丈夫」、「まだ大丈夫」と脳の防御作用が働きます。「自分には関係ない」と思い込まずに、避難情報等を見聞きしたら早めに避難しましょう。

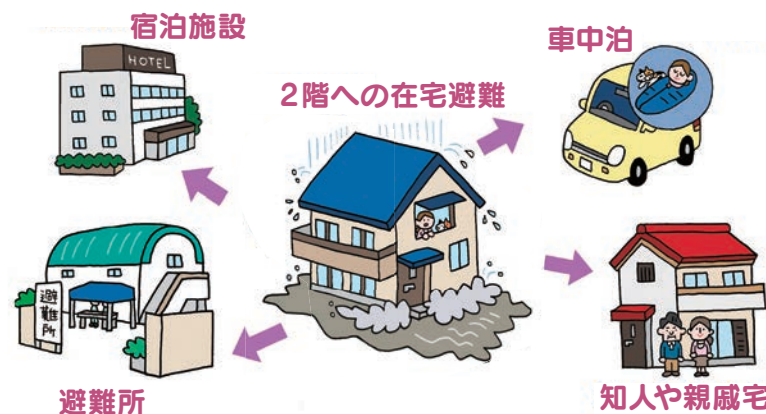
いざという時、**人はすぐには行動できません。**
ためらわずにまずは行動に移し、
避難が空振りに終わっても「訓練になった」と
前向きに考えましょう。

空振りは命を守る素振り



避難所だけが避難先ではない

避難所だけが避難先とは限りません。安全な場所に住んでいる親戚や知り合いの家などに避難することも検討しましょう。危険な状況の中での避難はできるだけ避け、安全確保を第一に考えます。自宅の2階など安全な場所への移動も避難です。



ご近所同士、声を掛け合って

一人では避難をためらってしまいがち。日頃から避難先や避難のタイミングを地域みんなで決めておきましょう。近所に一人暮らしの高齢者や障害を持った方、病気の方がいる場合は、声をかけて一緒に避難しましょう。



みんなで
逃げよう!



ペットと一緒に避難しよう

飼い主さんの準備と行動にペットの命がかかっています!

日頃から...

- **健康面のチェック (ワクチン接種等)** を定期的に行いましょう。
- **ペット用避難セット** や迷子札を用意しましょう。
(避難所では準備していません)
- ケージに慣らす訓練やむやみに吠えないよう **最低限のしつけ** を行いましょう。
- 避難所以外にもいざというときのペットの **預け先** を考えておきましょう。



ペットと一緒に避難できる
避難所

- 旧駿馬南小学校
- 旧上官小学校
- 旧勝立中学校
- 第二市民体育館

※災害の規模によっては開設されない場合があります。

避難所では

避難所では多くの人が共同生活をします。
トラブルを防ぐため、次のことを守りましょう。

ペットは
ケージに
入れましょう。



飼い主が責任を持って
世話をし
ましょう。



避難所は
きれいに
使いましょう。



ほっとシティおおむたチャンネル
(大牟田市公式YouTube)

防災啓発動画公開中!

「ペット避難編」

YouTube



避難所の感染症予防

不特定多数の人が出入りする避難所では、
新型コロナウイルスをはじめ、
インフルエンザやノロウイルスなどの
感染症の恐れがあります。



てあらい



せきエチケット

マスク



**感染症対策を徹底するため、
次のような避難所運営を行います**

- ☐ マスクの着用、こまめな消毒・検温の徹底
- ☐ 定期的な換気・清掃
- ☐ 発熱の症状などがある方は、他の避難者と部屋、トイレを分けます。
- ☐ フィジカルディスタンスを確保するため、避難者同士の間隔を2m以上離します。



皆様のご協力をお願いします



ほっとシティおおむたチャンネル
(大牟田市公式YouTube)

防災啓発動画公開中!

「感染予防編」

YouTube

